

平成 30 年度 PTA 総会挨拶

校長 原 田 尚 昭

本日はお忙しい中、PTA総会にご出席いただき誠にありがとうございます。また、平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度の人事異動で、神崎高等学校長から本校に転任して参りました、第37代校長の原田尚昭でございます。前任の野谷校長先生に続き本校の卒業生ですが、本校で勤務するのは今回が初めてですので、全くの新着任教員の一人として、これまでの多くの学校での経験を生かしながら、新鮮な目で本校のさらなる発展を目指して、力を尽くして参る所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。教頭と事務長は昨年度に引き続き本校に勤務いたしております。どうぞ宜しくお願いいたします。平成30年度が始まって1ヶ月以上が経ちましたが、今年度も阿山新会長様をはじめとする役員の皆様、そしてここにおられる多くの会員の皆様に支えていただきながら学校運営を進めて参ります。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

さて、学区が拡大して4年目を迎えました。皆様方ご承知の通り、この近隣では姫路市内への一極集中が顕著となり、周辺の郡部の高校は中々厳しい状況となっております。特に、本校は今年度の入試結果において合計29名の定員割れを生じておりますので、この現実を真摯に受け止め、本校の伝統を大事にしながら、新たな魅力づくり、具体的にはより良き進路結果の実現、高校生活の充実、勉強と部活動にメリハリを持って懸命に取り組む学校づくりを全教職員一丸となって進めて参りたいと考えております。その一方で、この春入学した73回生が受験する平成33年度入試から大学入試が大きく変わります。センター試験に代わる大学入学共通テストの導入もそうですが、英語における民間検定試験の活用など、今後の動向を見極めなければいけない要素もあります。また、いわゆる試験での合否判定のみならず、部活動や生徒会活動など、さらには自らどのような課題に取り組んで探究活動を行ってきたかという、活動の履歴も大事な合否判定材料となります。詳しい内容については、今後とも進路指導部や学年からお伝えしますが、本校としても1年生から、例えば「eポートフォリオ」と呼ばれる新しい記録の充実に努め、意欲的に課題に取り組ませるなど、生徒達の進路支援を進めて参ります。各ご家庭の親御さんとされましても、子供さんと話す機会を多く設けていただければと願っています。

施設面では、今年度からトイレの改修工事を行います。洋式化と清潔なトイレにするため床をシート化します。生徒の学力向上・進路支援と共に、環境整備にも努めて参ります。今後とも引き続き、どうぞよろしくお願い致します。